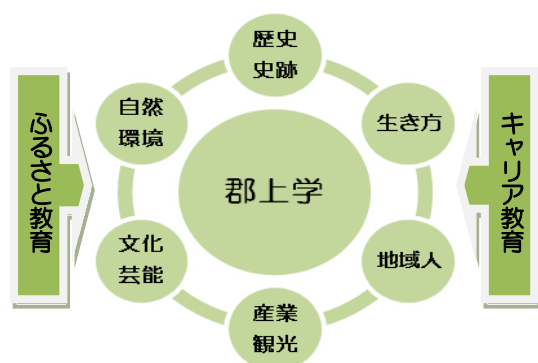


「郡上学」で「未来を切り拓きたくましく生きる郡上人」を育てる

郡上市教育委員会

1 そもそも「郡上学」とは

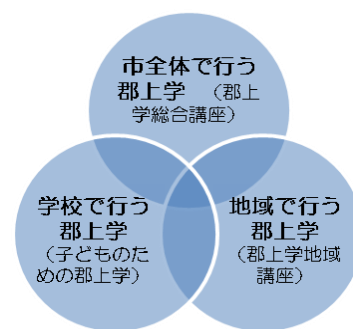


「郡上学」とは、「郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え・行動することで、ふるさとの未来を創拓する人材を育てる」ことを目的としています。

左図のとおり、ふるさと教育とキャリア教育を融合し、ふるさと郡上の歴史、文化、自然、産業等を、調査研究、体験、実践などを通して楽しく学び、郡上のもつ魅力や価値、課題などを幅広く認識しながら、ふるさとへの愛着を高めるとともに、郡上としての一体感を熟成し、魅力あるふるさとづくりに取り組めるよう資質や能力の向上を図るものです。

2 「郡上学」は生涯学習

日置市長の郡上学構想をもとに、2009年に教育委員会が「郡上学基本構想」「子どものための郡上学の構想」を作成しました。郡上学は右図のとおり、子どもから大人までが対象となります。小、中、高、社会人まで一貫した計画的な郡上学構想を立ち上げ、郡上の未来の創り手となる地域社会人につながる生涯学習として取り組んでいます。



3 具体的な内容や活動について

郡上学の具体は、①ふるさと学習（郡上の歴史/文化/伝統）②山と川の学習（郡上の自然/清流教育）③しごとの学習（郡上の産業/観光）④共に生きる学習（郡上で生きる力/共生）の4つのカテゴリーから構成されています。

ここでは、「子どものための郡上学」の取組を中心に紹介します。

(1) 学校教育で学ぶ郡上学

市内の小中学校（30校）の小学5年生と中学1年生で行う宿泊体験学習（郡上学）では、1泊2日で郡上の自然や文化、人々との関わりを大切に活動を行っています。

さらに活動の充実を図りたい学校は、宿泊を2泊3日に増やし、ラフティング等の長良川の活動や郡上踊り等の研修、鶏ちゃんや朴葉寿司等の郷土料理に挑戦し、郡上のよさを感じ取っています。

また、総合的な学習の時間において、各学校の特色を活かした「郡上学」を展開し、地域講師を招いての「古今伝授の短歌学習」や「郡上一揆等の歴史学習」「郷土に伝わるお囃子や伝統芸能」などの地域文化の理解や継承・普及にも力を入れています。



《長良川でのラフティングの様子》

(2) 社会教育で学ぶ郡上学

古今伝授の里として小中学生も短歌作りに取り組み、全国や市内の短歌大会に出品し、多数入選しています。地元の小中学生だけでなく市外の学生も参加する短歌道場が大和町で毎年開催されています。また、郡上各地の自然や歴史文化を盛り込んだ「郡上かるた」を活用した、小中学生から大人まで参加する「郡上かるた大会」も年々盛り上がりを見せています。さらに、郡上か

るたを詳しく解説した副読本やかるたの名所をたどるケーブルテレビの番組も作成され、多くの児童生徒や市民が郡上かるたや名所クイズなどに親しんでいます。

市長とのふれあい懇談会で中学生が発案した団体コンクール形式の小中学生郡上踊り発表会も、年々参加チームが増えています。郡上踊り保存会ジュニアクラブによるお囃子で、大きな輪になって元気な声と下駄の音が響く発表会は、今や郡上八幡の夏の風物詩と言っているほど盛り上がっています。さらに冬期は、市内の全スキー場の協力により、小中学生年間リフト券無料化が実現し、郡上の冬の遊びを代表するスキー・スノーボードを楽しみにスキー場に行く家族が増えています。



《郡上かるた大会の様子》

(3) 郡上学とまちづくりとの連携

郡上市に暮らす自分たちの夢について考える「郡上市夢論文・夢作文」の募集を全市民を対象に行いました。小中高校生には、事前に郡上市の人口等の現状や市総合計画をまとめた資料を配布し、市の現状や予想される将来の状況の周知に努めた結果、少子高齢化の厳しい状況にある中でも、市内小中高校生から2500件近い夢の応募がありました。子どもらしい着眼点で「ずっと郡上、もっと郡上」のアイデアが集まりました。これらの夢のいくつかがかたちとなるよう、今後の市の戦略に反映させていきます。

ふるさと郡上を学び、これからの郡上を考え行動する「郡上学」を充実させ、「ふるさと郡上を誇りに思う人づくりと子どもたちの夢をそだてる地域づくり」に努め、市民をあげて郡上愛を育んでいきます。



《八幡中によるゆかたDAYの様子》

(4) これまでの郡上学（成果）とこれからの郡上学（課題）

- 郡上市民としての「一体感」が醸成できた。
- 小・中一貫したふるさと教育と地域密着教育の強化が図れた。
- 郡上の歴史、文化、自然、産業等を学ぶ資料や講座等が充実した。
- 「魅力ある地域づくり」への積極的な提案や協働がみられ活気が出てきた。

- 夢や自信につながる郡上学の構築（地元企業や地域人材との連携）
- 小、中、高校のキャリア教育の充実（高校との連携）
- 地域資源（宝）を活用した交流の活性化（歴史資料館との連携）
- 地域人材の活用による学校教育、生涯学習、公民館活動の一層の充実
- 伝統的な行事や伝統芸能などの保存と継承



4 終わりに

「郡上学」の充実を通して、子どもも大人も確実に郡上を愛する心を高めています。将来、一度は郡上を離れても、郡上への熱い思いを持ち続け、いつか郡上にもどり未来を切り拓く「郡上人」として活躍することを願っています。